

2017年11-12月:JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
英文総説		
1	著者名	Kojima H
	著者が他機関所属の場合には所属機関名を記載する	
	論文題名	Safety Assessment of Cosmetic Ingredients
	雑誌名, 巻(号), ページ, 年	Cosmetic Science and Technology: Theoretical Principles and Applications, Elsevier, 2017, 793-803
国内学会		
1	発表者名	小島 肇
	演題名	開会式挨拶
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
2	発表者名	小島 肇, 黒澤 努 ^{*1} , 鈴木 真 ^{*2} , 武吉正博 ^{*3} , 諫田泰成, 竹内小苗 ^{*4} , 佐久間めぐみ ^{*5} , 中村 牧 ^{*6} , 寒水孝司 ^{*7}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 鹿児島大学 ^{*2} 沖縄国際大学 ^{*3} (財) 化学物質評価研究機構 ^{*4} P&G ^{*5} (株) コーセー ^{*6} 小林製薬 (株) ^{*7} 東京理科大学
	演題名	日本動物実験代替法学会 国際交流委員会報告
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
2	発表者名	木村 裕 ^{*1} , 安野理恵 ^{*2} , 渡辺美香 ^{*3} , 小林美和子 ^{*3} , 岩城友子 ^{*4} , 藤村千恵 ^{*1} , 近江谷克裕 ^{*2} , 山影康次 ^{*3} , 中島芳浩 ^{*4} , 林真弓 ^{*5} , 大森 崇 ^{*5} , 小島 肇, 相場節也 ^{*1}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 東北大学大学院医学研究科 皮膚科 ^{*2} 産業技術総合研究所 バイオメディカル部門 ^{*3} 一般財団法人 食品薬品安全センター 秦野研究所 ^{*4} 産業技術総合研究所 健康工学研究部門 ^{*5} 神戸大学大学院医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 生物統計学分野
	演題名	Multi-immuno Tox Assay (MITA): データセットの作成およびバリデーション研究の結果
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)

3	発表者名	小野 敦 ^{*1} , 渡辺真一 ^{*2} , 菅原経継 ^{*2} , 若林晃次 ^{*3} , 田原 宥 ^{*3} , 堀江宣行 ^{*4} , 藤本 恵一 ^{*4} , 草苺 啓 ^{*5} , 黒川嘉彦 ^{*5} , 寒水孝司 ^{*6} , 中山拓人 ^{*6} , 草生 武 ^{*6} , 河上強志, 小島幸一 ^{*7} , 小島 肇, Jon RICHMOND ^{*8} , Nicole KLEINSTREUER ^{*9} , Bae-Hwa KIM ^{*10} , 山本 裕介 ^{*11} , 藤田 正晴 ^{*11} , 笠原 利彦 ^{*11}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科薬学系 毒性学講座 ^{*2} ライオン(株) 環境・安全性評価センター ^{*3} 三井化学(株) RC・品質保証部 化学品安全センター ^{*4} 住友化学(株) 生物環境科学研究所 ^{*5} 日産化学工業(株) 生物科学研究所 安全性研究部 ^{*6} 東京理科大学 工学部情報工学科 ^{*7} (一財) 食品薬品安全センター ^{*8} UK home office ^{*9} NTP Interagency Center for the Evaluation of Alternative Toxicological Methods (NICEATM) ^{*10} College of Natural Sciences Keimyung University ^{*11} 富士フイルム(株) 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター
	演題名	新規in chemico皮膚感作性試験ADRA法の多施設バリデーション試験:第2報
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
4	発表者名	古川正敏*, 榊原隆史*, 伊藤浩太*, 松浦正男*, 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	* 株式会社化合物安全性研究所
	演題名	ウン摘出角膜を用いる眼刺激試験 (BCOP試験) における病理組織学的検査を用いた弱刺激性物質判定の検討
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
5	発表者名	謝 丹 ^{*1} , 九十九英恵 ^{*1} , 山下邦彦 ^{*2} , 小島 肇, 板垣 宏 ^{*1}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 横浜国立大学 ^{*2} 株式会社ダイセル
	演題名	タンパク質のアレルギー性を評価試するin vitro試験法の開発, I. 偽陽性評価の原因究明
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
6	発表者名	九十九英恵 ^{*1} , 謝 丹 ^{*1} , 山下邦彦 ^{*2} , 小島 肇, 板垣 宏 ^{*1}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 横浜国立大学 ^{*2} 株式会社ダイセル
	演題名	タンパク質のアレルギー性を評価試するin vitro試験法の開発, II. 試薬中のLPSの影響除外に関する検討
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
7	発表者名	平松範子 ^{*1} , 山本直樹 ^{*1} , 加藤義直 ^{*2} , 佐藤 淳 ^{*2} , 磯谷澄都 ^{*1} , 今泉和良 ^{*1} , 谷川篤宏 ^{*1} , 平野耕治 ^{*1} , 堀口正之 ^{*1} , 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 藤田保健衛生大学 ^{*2} 日本メナード化粧品株式会社
	演題名	不死化ヒト角膜上皮細胞株 (iHCE-NY1) を用いて作製した三次元角膜構築モデルの眼刺激性試験代替法に関する研究
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)

8	発表者名	小島 肇, 森 梓 ^{*1} , 小林真弓 ^{*1} , 篠田伸介 ^{*2} , 萩原沙織 ^{*2} , 山本裕介 ^{*3} , 笠原利彦 ^{*3} , 山口典子 ^{*4} , 佐藤亮佑 ^{*4} , 福田隆之 ^{*4} , アミシアレクサンドラワタル ^{*5} , 加藤雅一 ^{*5} , 真下奈々 ^{*6} , 大森崇 ^{*1}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 神戸大学 ^{*2} 株式会社薬物安全性試験センター ^{*3} 富士フィルム株式会社 ^{*4} 株式会社ボゾリサーチセンター ^{*5} 株式会社ジャパンティッシュエンジニアリング ^{*6} 同志社大学
	演題名	LabCyteEPI-Model24皮膚腐食性試験バリデーション研究
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
9	発表者名	藤田正晴 ^{*1} , 山本裕介 ^{*1} , 渡辺真一 ^{*2} , 菅原経継 ^{*2} , 若林晃次 ^{*3} , 田原 宥 ^{*3} , 堀江宣行 ^{*4} , 藤本恵一 ^{*4} , 草苺 啓 ^{*5} , 黒川嘉彦 ^{*5} , 河上強志, 小島幸一 ^{*6} , 小島 肇, 小野 敦 ^{*7} , 笠原利彦 ^{*1}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 富士フィルム(株) 環境・品質マネジメント部 安全性評価センター ^{*2} ライオン(株) 環境・安全性評価センター, ^{*3} 三井化学(株) RC・品質保証部 化学品安全センター ^{*4} 住友化学(株) 生物環境科学研究所 ^{*5} 日産化学工業(株) 生物科学研究所 安全性研究部 ^{*6} (一財) 食品薬品安全センター ^{*7} 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科薬学系 毒理学講座
	演題名	新規in chemico皮膚感作性試験ADRA法に使用するCys誘導体試薬 (NAC) の酸化原因および防止策の検討
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
10	発表者名	成田和人*, 石井悠貴*, 小島 肇, 板垣 宏*
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	* 横浜国立大学
	演題名	皮膚感作性試験h-CLATの偽陰性評価改善に関する検討 (第二報)
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
11	発表者名	洪水麻衣*, 三田地隆史*, 目崎美紀*, 丸山 諒*, 小島 肇, 板垣 宏*
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	* 横浜国立大学
	演題名	in vitro皮膚感作性試験におけるNLRP3インフラマソームの影響
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
12	発表者名	三田地隆史*, 目崎美紀*, 洪水麻衣*, 丸山 諒*, 小島 肇, 板垣 宏*
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	* 横浜国立大学
	演題名	in vitro皮膚感作性試験h-CLATにおけるCD86, CD54の発現変動の検討
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)

13	発表者名	木村 裕 ^{*1} , 渡辺美香 ^{*2} , 鈴木紀之 ^{*3} , 岩城友子 ^{*4} , 山影康次 ^{*2} , 齋藤幸一 ^{*3} , 藤村千鶴 ^{*1} , 近江谷克裕 ^{*5} , 中島芳浩 ^{*4} , 大森 崇 ^{*6} , 小島 肇, 相場節也 ^{*1}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	^{*1} 東北大学大学院医学研究科 皮膚科 ^{*2} (一財) 食品薬品安全センター 秦野研究所 ^{*3} 住友化学株式会社 ^{*4} 産業技術総合研究所 健康工学研究部門 ^{*5} 産業技術総合研究所 バイオメディカル部門 ^{*6} 神戸大学大学院医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 生物統計学分野
	演題名	DMSOを用いないin vitro感作性試験
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会第30回大会 (2017. 11) (東京)
14	発表者名	小島 肇
	演題名	動物実験における代替法の重要性
	学会名, 発表年月及び場所	産総研 平成29年度 動物実験に関する教育訓練講演 (2017. 12) (つくば)